

No.768 November 2020

# ASAHI MACHI

Public Relations

📍 広報あさひまち

2020  
**11**

No. 768

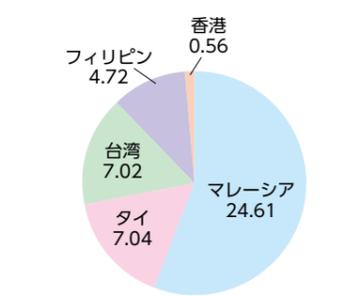
紅葉の朝日連峰



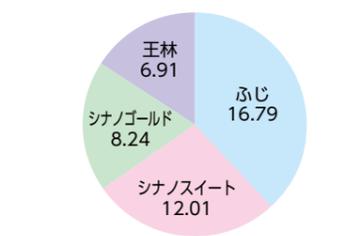
出荷前の検疫の様子



## 今年も町産リンゴ海外輸出始まる



▲国(地域)別輸出量/単位:トン



▲品種別輸出量/単位:トン

町産リンゴ海外輸出が今年も始まり、10月21日、台湾向けのシナスイートを載せたトラックがJ Aさがえ西村山朝日果実流通センター(沼向)を出発しました。

今年度も主要輸出国であるマレーシア・台湾のほか、タイやフィリピン、香港へ43・95トンの出荷を予定しています。この海外輸出事業は平成16年度から開始され、今年で17年目。今年は新型コロナウイルス感染症の影響により、例年11月から1月下旬にかけて行われていた、鈴木町長らが現地に向いての販促活動が中止となっています。

朝日町のリンゴ輸出について協力していただいている(一社)山形県国際経済振興機構の漆原意さん(右下写真)は、「コロナ禍

の中で、町のリンゴについては今までの実績や現地でのパートナーの尽力もあって今のところ昨年並みに動いています。しかし近年は青森等との産地間競争が始まり、他の所が価格を落としてきています。いかにそういったところと差別化を図っていくかが今後の課題ですね」と話されました。

町では今後も生産者や各関係機関と協力して輸出事業を推進していきます。



(一社)山形県国際経済振興機構 チーム長(兼) 県産品輸出チーフコーディネーター 漆原 意 さん

## 目次 ◎ CONTENTS

- P2 町長歳時記
- P3 Pick Up News  
今年も町産リンゴ海外輸出始まる
- P4 特集  
澄んだ空気を未来へつなぐ
- P8 町政スポット  
・朝日町交通安全町民大会  
・県立村山産業高等学校から町草の「焼きごて」と「盾」をいただきました  
・チャリティー義援金を震災地へ寄付 ほか
- P10 令和元年度決算
- P14 まちレポ  
・ぶどう収穫作業体験会  
・パッチワーク展 in 古民家  
・ネイチャーゲームで秋葉山を楽しむ ほか
- P16 第23回ひめさゆり俳句大会
- P17 それいけ協力隊とウサビ、町立図書館コーナー
- P18 健康あさひるばんざい、朝日町エコミュージアムサテライト散策
- P19 戸籍のまど、となりのりんごさん、町内小学校へラ・フランスが寄贈されました、今年も勝利!モンテディオ山形町民応援デー
- P20 実りの秋いただきます

## 表紙の写真



木々の紅葉が見ごろを迎えた10月31日、Asahi自然観の奥、林道伏辺山線にある朝日連峰ビュースポットを訪れました。午前9時頃に撮影した写真ですが、この日は天候に恵まれ山にかかる雲も少なく大朝日岳(表紙左から2番目で冠雪している山)がはっきり確認できました。ビュースポットには町外から撮影に来ている方もおり、雄大な自然に見とれていました。

## 町長歳時記 (169)

### チャレンジ・つながり・希望 ～町民が活躍し笑顔あふれるまち～ を目指して!

新型コロナウイルス感染症の拡大により、世の中がまるで一変してしまいました。マスク、手洗い、うがい、さらには不要不急の外出を避けるなど、新しい生活様式を心がけて日常生活を送っています。しかしこのような状況が今までなかったのかといえば、そうではありません。ペスト・天然痘・スペイン風邪など世界中を巻き込んだパンデミックは過去にも経験しています。死に怯え、先が見えない恐怖に怯えながらも人類はこの危機を乗り越え、たくましく新たな時代を切り拓いてきました。それは厳しい時代であればあるほど、人間の持つエネルギーが凝縮され、その爆発力が時代を革新させ全く新しい価値観の生活様式に激変させてきたのです。このように人類は危機を契機に、さらに進歩した世の中を築いてきました。

人間が人間を信頼し、手を取り合って互いに寄り添い励まし合って生きていく。そんな人間本来の生き方が今問われていると思います。接触することも言葉を交わすことさえも遠ざけてしまう世の中が、果たして本来の私たちの暮らし方であったのでしょうか。人は一人では生きてはいけません。家族として地域とさらには社会全体とつながりを持って生きています。一人一人がその地域の、社会のかけがえのない一員として、互いに理解し、認め合って生きていく。これこそが、私たち人間の生き方であると思います。「誰かのためになっている」そう実感できた時、私たちは真の幸せを感じ、生きがいを感じる事ができるのです。

「チャレンジ・つながり・希望～町民が活躍し笑顔あふれるまち～」正にこれこそが私たちが目指すコロナ禍後のまちづくりであります。

朝町長 鈴木 浩孝



令和元年東日本台風は朝日町にも多数の爪痕を残しました

現代に生きる私たちの生活や社会は豊かな環境基盤の上で成り立っています。しかし急激な社会発展の中で、大量生産、大量消費及び大量廃棄といった人間活動の増大は地球環境に大きな負荷をかけており、私たちの生活にも様々な影響として表れています。

その1つが地球温暖化です。温暖化により異常気象の発生や動植物の生態系、農業、社会基盤、人の健康などに多大な影響を与えることが懸念されています。2019年には世界で記録的な熱波による多数の死者を出し、日本でも房総半島台風、東日本台風等の激甚な気象災害が発生しました。

### 地球環境の危機

### 気候危機時代

2019年国連気候サミットでのグレッタ・トゥーンベリさんのスピーチが注目されたように海外を中心に若者による気候変動への対策を求めるデモや、自治体等が「気候危機」を宣言する動きが広がるなど、私たちは「気候危機時代」に生きています。先日の10月26日には菅義偉内閣総理大臣が「2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ（カーボンニュートラル）宣言」を表明。より一層環境について考えなければいけない時が来ています。

### 世界に通用する空気神社

そんな気候危機時代という今こそ空気神社を世界に発信するチャンスであると言えます。平成30年に韓国のソウルで開催された第9回世界空気フォーラムにおいて、「空気神社建立や空気の日の制定など、環境保全を目指した活動を推進する模範的な町」として「グッドエアリーシティ認定証」を受賞。また、イ



# 特集 澄んだ空気を未来へつなぐ

## — 空気神社建立 30 周年 —

5メートル四方のステンレス板がブナ林の中に佇んでいる…。その光景を見て神社だとわかる人はどのくらいいるでしょうか。当時はもちろん今もってなお世界に1つだけの空気を祭るといふ神社。異常気象により環境に対する関心が高まってきている昨今、改めて「空気」について見直す時が来たのではないのでしょうか。今号では30周年という節目を迎えた空気神社について振り返ります。

### ウサビの豆知識

空気神社はコンペティション（設計競技会）によって、デザインを募集したんだ。今のデザインは51点ある中から最優秀賞に選ばれたものなんだ。応募作品には人工衛星を使って宇宙から映像を送るものや本殿と参道を空気の通ったチューブで取り囲んだもの、参道に百以上の鳥居があるものなど様々なものがあったよ。

▲応募デザインが全て掲載。エコルームで読むことができます

### 世界空気フォーラムにて

▲世界空気フォーラムにて、左から滝川清一さん、鈴木町長、キム代表、岩坂名古屋大学名誉教授、鈴木総合産業課長

ンバウンドで来町される海外の観光客の方からも「空気を祭るといふ発想が面白く、風景がとても美しい」と好評をいただいています。

年	空気神社年表
昭48	▲森林組合の総会で故白川千代雄氏が「空気の重要性」を呼びかける
50	▼広報あさひに「世界にない空気神社を建てよう」という白川氏の投書が掲載
63	▼空気神社建立奉賛会（菅井敏夫会長）設立 ▼空気神社デザインコンペティション開始
平成元	▼Asahi自然観完成
2	▼空気神社建立 ▼空気シンポジウム・空気まつり開催
3	▼白川広之さん、由美香さんが空気神社で初の結婚式を挙行
4	▼6月5日を「朝日町空気の日」に条例で制定
6	▼空気神社建立奉賛会が第1回山形県「地球賞」を受賞
8	▼異常気象により農作物が不作のため空気神社で「五穀豊穣祈願祭」開催
10	▼全国の「朝日」がつく自治体5町4村が集まった「全国朝日交流会」で空気神社を参拝
12	▼空気神社建立10周年記念式典開催
17	▼ダイキン工業株式会社の萩原良彦課長が空気神社を参拝
18	▼前年訪問を契機にダイキン工業株式会社が空気まつりに参加（以降同社は毎年参加） ▼鈴木町長、滝川清一さんがダイキン工業株式会社滋賀工場を訪問
20	▼川上産業株式会社が空気神社を参拝翌々年以降毎年空気まつりに参加
22	▼空気神社建立20周年記念式典開催。建立や運営に尽力された菅井敏夫さん、千代雄さんの妻の白川きぬさん、巫女の舞指導の鬼海圭子さんに感謝状を贈呈
24	▼空気神社のおみやげとして、町内企業「三浦商品」である「ミニチュア空気神社お守り」と川上産業株式会社の協力を得た「空気神社のお願いプチプチ」が誕生
25	▼ダイキン工業株式会社のダイキンソリューションズ「フューア東京」に特別企画展としてミニチュア空気神社が出張
26	▼佐藤恒平さんが「空気神社エアオープンウェディング」を挙行。翌年この結婚式が「第4回ふるさとウェディングコンクール」で総務大臣賞を受賞
27	▼建立25周年記念式典開催
30	▼全国リレーセミナーの一環として「空気の大切さを考えるセミナー」を実施。これをきっかけに韓国のソウルで行われた第9回世界空気フォーラムに招かれ、「グッドエアリーシティ認定証」を受賞
令2	▼JR東日本のポスターに空気神社が選ばれ駅構内等に多数展示される

## 「空気」でつながる縁

空気神社建立から30年間で空気を取り扱う企業ともつながりができました。

### ■ダイキン工業株式会社

（千河政則取締役社長兼CEO／大阪市）  
大正13年創業の空調機器事業売上高世界トップを誇る世界的空調メーカー。スローガンは「空気で答えを出す会社」。

### ■川上産業株式会社

（安永圭佑代表取締役／東京都）  
昭和43年創業の国内気泡緩衝材最大手の梱包資材メーカー。「プチプチ®」の登録商標を持ち、コンセプトは「くつきともだち®」。

どちらの企業も10年以上の交流があり、毎年空気まつりで参拝しています。7月豪雨災害の際にも被害を心配して連絡があり、避難所設営用としてダイキン工業からは空気清浄機とスポットクーラーを川上産業からはパーテーションを町へ寄付していただきました。今回空気神社30周年にあたってコメントが届いています。



ダイキン工業株式会社  
空調営業本部事業戦略室  
萩原良彦 部長

私が空気神社を訪れたのは平成17年の8月。目的は当社の新型家庭用空気清浄機の拡販祈念でした。当時、当社の空気清浄機は事業存続の危機に直面しており、課長2年目の私は新型発売を契機に挽回せよと命を受け悩んでいました。その時、部長がインターネットで「空気の神様」を検索して空気神社の存在を知り、「新型機を持って参りにでも行こうか!」と本当に軽い気持ちで参拝に行ったことから始まりました。山道を抜け空気神社を初めて見た時、「えっ?ここ?」という言葉が出てしまったことを覚えています。それから空気清浄機の奉納を終えたころ、町の皆様がお越しになり、Asahi自然観でお昼を食べながら事情をお話して…空気まつりの存在を知り、当社のショールームで朝日町イベントを行い、などなど空気神社と朝日町の皆様にお世話になって参りました。「空気で答えを出す会社」ダイキン工業にとって空気神社は守り神のような存在です。これからも益々、ご隆盛をお祈りします。

「プチプチ®」はポリエチレンと空気できています。「くつきともだち®」、このコンセプトが出来た2002年、朝日町に「空気神社」が存在することを知り、2008年頃、当時の社長が空気神社を参拝させて頂きました。その後Asahi自然観の支配人・成原哲也さんよりご連絡をいただき「くつきつながり」の交流がスタート。毎年の「空気まつり」への参加、そして鈴木町長、川口副町長、成原支配人をはじめ朝日町の皆様との交流を継続させていただいております。プチプチで培った技術を活かし、少しでも朝日町や空気に恩返しのできたなら嬉しいです。今後この大切な空気を守り・尊び、世に発信していくパートナーとして、朝日町と活動を続けていきたいと強く願っております。



空気神社とのコラボ商品  
[空気神社のお願いプチプチ]



川上産業株式会社  
安永圭佑 代表取締役

6月5日を空気の日  
として日本の祝日へ  
これは建立時に空気神社建立奉賛会の事務局員として携わり、85歳となった現在でも空気神社の案内役、発信役として今なお活躍されている滝川清一さんの夢です。  
「環境の日だと範囲が広すぎて分かり辛いけど、空気の日だと小学生でも理解しやすい。空気の日が祝日になったら、国民みんなが空気に感謝し、空気が自然について考えたら、より良い地球になるんじゃないかな。生まれた時からあって当たり前と思ってるんじゃありませんか」と熱く語ってくれました。



空気神社奉賛会  
滝川清一さん

# 空気神社建立三十周年記念式典

10月24日、今年で建立三十周年を迎えた「空気神社」の記念式典が行われました。当日は朝から雨が降っていましたが、式典の始まりと同時に青空になり日も差し始め、空気神社の御利益が感じられる天候となりました。

式典では鈴木町長が県内の「町村」では初めてとなる「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、地球にやさしい町として町民一丸となって2050年二酸化炭素排出量をゼロにすることを目標に取り組むことを宣言しました。その後、「地球にやさしい朝日町」の標語の部で最優秀賞に選ばれた大谷小3年長岡遥くん（写真右）と作文の部で最優秀賞に選ばれた宮宿小6年安藤玲暖くん（写真左）を表彰。大きな声で受賞作品を朗読し空気の大切さを伝えました。また式典では、小泉進次郎環境大臣からのビデオメッセージ（頁下部に全文掲載）を披露。三十周年のお祝いと空気神社への思いを語っていただきました。

い朝日町」の標語の部で最優秀賞に選ばれた大谷小3年長岡遥くん（写真右）と作文の部で最優秀賞に選ばれた宮宿小6年安藤玲暖くん（写真左）を表彰。大きな声で受賞作品を朗読し空気の大切さを伝えました。また式典では、小泉進次郎環境大臣からのビデオメッセージ（頁下部に全文掲載）を披露。三十周年のお祝いと空気神社への思いを語っていただきました。

小泉進次郎環境大臣からの  
メッセージ  
みなさんこんにちは、環境大臣の小泉進次郎です。この度は、空気神社30周年本当におめでとうございます。私が空気神社について鈴木憲和議員から初めて聞いたときは「そんな神社があるのか」と本当に驚きました。  
そしてそのことを知ってから「いつか行けないかな」と実際にいける日を楽しみに思う気持ちですが、日に強くなっていました。  
新型コロナウイルス感染症の流行がなければ、6月5日、朝日町にお伺いする予定だったので、中止になってしまい本当に残念に思います。  
しかし、今後会合等で山形県に伺うことが必ずあると思いますので、その時には空気神社にお伺いをし、その空気に触れることを楽しみにしています。  
町民のみなさんがこれまでの30年間、空気神社を守られてきたこと、そして「空気を守る、環境を守る」大切さを次世代へ繋げていくそのご努力・ご尽力に心から敬意を表しまして、わたくしからのお祝いとさせていただきます。  
30周年おめでとうございます。



▲「地球にやさしい朝日町」標語・作文の部受賞者の2人

## 「青い空・きれいな水と緑をみんなで守るまち」をめざして 朝日町ゼロカーボンシティ宣言

気候変動問題は、私たち一人一人、すべての生き物にとって緊喫の課題となっています。毎年のように発生する巨大台風や豪雨等についても、温室効果ガスが大きく影響していると考えられます。

朝日町では、平成2年7月に「空気神社」が建立され、同年9月には「地球にやさしい町宣言」を行うなど、環境を考える町として町民の皆さんと歩んできました。

朝日町が望ましい環境像として掲げている「青い空・きれいな水と緑をみんなで守るまち」をめざして、また、町民の皆さんとともに「地球にやさしい町」として歩み続けたいという思いのもと、地球温暖化のリスクを軽減し、持続可能な未来を実現するため「2050年にCO<sub>2</sub>の排出を実質ゼロにすることを旨とする」ゼロカーボンシティを宣言します。

令和2年10月24日

朝日町長 鈴木 孝

※緊喫...とても急ぐ差し迫った状況

## 阿部憲明さんが県社会教育連絡協議会表彰

■教育文化課 生涯学習係 ☎67-2118

10月16日、第11回山形県社会教育委員研究大会がやまぎん県民ホールで行われ、阿部憲明さん（真中）が社会教育関係職員・社会教育委員表彰を受けました。



阿部さんは平成24年度から令和元年度の8年間、朝日町社会教育委員会議長を務め、長きにわたり社会教育の推進・振興に尽力。平成28年度からは村山地区社会教育推進協議会副会長を務め、平成29年度には同会長に就任し、村山地区全体の社会教育力向上に貢献されました。

表彰を受け阿部さんは「まちづくりは人づくり。この度の表彰は町民の皆様一人ひとりの力の結晶です」と語っていました。

## チャリティー義援金を震災地へ寄付

■西部公民館 ☎67-2208



西部地区愛好会代表の佐竹庄吉氏（中央）と優勝者の志藤正清氏（右）

10月23日、「熊ノ山チャリティーグラウンドゴルフ大会」の震災義援金が町に届けられました。同大会には西部地区住民を中心に、熊ノ山農村公園でグラウンドゴルフを楽しむ愛好会員など57人が参加。合計3万3956円を集めました。東日本大震災後にチャリティー大会に変更し、今年で10回目となります。この義援金は日本赤十字社を通して、震災被災地へ寄付されます。

## 交通事故のない安全で快適なまちづくり 朝日町交通安全町民大会

■総務課 危機管理係 ☎67-2111



10月15日、交通事故のない安全で快適なまちづくりを推進しようと、町交通安全町民大会が創遊館ホールで開催され、町交通安全推進協議会役員ほか関係機関など約50人が参加しました。

はじめに大会会長の鈴木町長が、交通安全関係者へ感謝の意を表すとともに「交通事故を町から出さない、遭わない」を合言葉に交通事故防止へ邁進したいとあいさつ。寒河江警察署高橋喜智弥署長からは、大会への祝辞と今年度の交通事故発生状況について説明がありました。その後、寒河江警察署竹岡史敏交通課長が「朝日



▲今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、例年行われていた園児によるセレモニーを中止し、席の間隔を空けた少人数での開催  
▲表彰を受けた白田支部長

町の交通事故発生状況と交通事故防止対策について」をテーマに講演。具体的な事故事例を交えて安全運転のポイントや近年多発しているあおり運転に遭遇した際の対応策として「逃げる。窓・鍵を閉める。直接話をせず通報する」といったお話を紹介されました。

大会ではほかに、日頃の交通事故防止に対する功績を称え、寒河江地区交通安全協会大谷支部の白田忠二支部長に町交通安全推進協議会会長の鈴木町長から表彰状を贈呈。最後に「大会宣言」を採択し、飲酒運転の撲滅と交通事故防止等に努めることを誓いました。

## 県立村山産業高等学校から町章の「焼きごて」と「盾」をいただきました

■総務課 財務係 ☎67-2111



10月21日、県立村山産業高等学校（青柳晴雄校長／村山市）機械課の3年生3人が町長室を訪問し、町章の焼きごてと盾を町に寄贈しました。

同課ではこのほど課題研究の授業で村山地区14市区町村の市町村章の焼きごてと盾を製作。作品は地域の行事に使用してほしいという思いから各市町村に寄贈しています。

焼きごては「CAD/CAM（コンピュータを利用した設計・製造システム）」を使ったNC（数値制御）工作機械で製作。大きさは30mm×70mmの真鍮製で、町章と疫病よ



▼焼きごてを押し当てた木札。

けとされている妖怪アマビエの2種類があります。「CAD/CAMを使うのが初めてで大変でした。神輿を担ぐ人が首に掛ける札やインバウンドできた外国人観光客へのおみやげなどに使ってほしい」と製作にあたった生徒たち。また、盾は2年前の卒業生が製作したもので今回焼きごてとともに寄贈されました。

この寄贈を受け鈴木町長は、「このような素晴らしいものをいただきありがとうございます。町のために活用させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

## 東日本大震災から継続して10年 町商工会「復興支援りんご」贈呈



贈呈式での本吉町のみなさんと町商工会

10月16日、町商工会が宮城県泉仙沼市本吉町へ「復興支援りんご」としてシナノスイート270キロを贈呈しました。

朝日町と本吉町は平成4年から産業まつりを通して30年近い海と山の相互交流があります。この事業は、平成23年の東日本大震災時に、りんご2トンと生活用品を届け、秋にお見舞いと復興への祈り、そして友情の証として「絆」等の文字や絵を浮き上がらせた応

援メッセージ入りのりんごを贈ったのが始まりです。本吉唐桑商工会を通して幼稚園や保育所、福祉施設計17か所に配布。皆さんからは「毎年楽しみにしており、甘くてパリパリで美味しい」と元氣につながる声を寄せていただいています。

10回目の節目として今年で事業は完結しますが、これからも産業まつりを通して、お互いの町の賑わいづくりをしながら交流を深めていきます。



津谷幼稚園の園児たちにりんごが配られた

令和元年度の主要施策



**小** 中学校へのエアコン設置  
2億9,791万円

全小中学校へのエアコン設置工事を進めました(※金額はR元年度の支出分)。



**創** 遊館空調設備改修  
1億8,678万円

オープンから約20年となる創遊館の空調設備を更新しました。



**町** 道一本松線の新設  
1億2,147万円

国の大型補助事業を活用し、工事を加速させました。



**町** 道三中線の改良  
8,772万円

国の大型補助事業を活用し、工事を加速させました。



**防** 災備蓄倉庫整備  
3,255万円

災害発生等に備えて、防災資機材を保管する倉庫を整備しました。



**(有)** 地球耕望株式取得  
3,000万円

りんご温泉を存続させるため、同社の全株式を取得しました。



**A** sahi自然観大型草刈機購入  
598万円

グレンデ維持管理の効率性を高めるため、大型草刈機を購入しました。



**消** 防団用AED配備  
408万円

救命率向上に向け、各消防団のポンプ車に計18台配備しました。

(単位: 万円)

	歳入(収入)	歳出(支出)	差引
<b>特別会計</b>			
集落排水事業	7,340	6,954	386
国民健康保険	8億4,382	8億859	3,523
介護保険	10億2,959	10億482	2,478
後期高齢者医療	8,849	8,803	46
<b>企業会計</b>			
病院事業 (収益的収支)	7億2,375	7億2,897	△522
水道事業 (資本的収支)	2億1,483	2億5,650	△4,167
水道事業 (収益的収支)	1億5,792	1億3,352	2,440
水道事業 (資本的収支)	142	4,874	△4,732

※水道事業・病院事業の収支不足額は、過年度分損益勘定留保資金等で補っています。  
※企業会計については、収益的収支は税抜き、資本的収支については税込みで表記しています。

**前田沢地内送水管を布設替え(水道事業)**  
水道事業会計の収益的収支(税抜)は、水道使用料などの収益として1億5,792万円、水道水供給に要する費用として1億3,352万円を計上。水道事業会計としては、2,440万円の当期純利益となりました。  
資本的収支(税込)は、一般会計からの出資金や新規水道加入金の収入として1,422万円、前田沢地内送水管布設工事や太郎地内橋梁工事に伴う配水管移設工事などの水道施設の更新に要する費用及び企業債償還金として4,874万円を計上しました。

**全会計で黒字を確保**  
国民健康保険、介護保険、後期高齢者医療の各特別会計は黒字を確保でき、良好な財政運営を維持できました。  
また、集落排水事業特別会計は、平成29年度から3カ年事業を進めてきた施設設備改修工事により、歳入・歳出ともに例年より決算額が増大しています。

**522万円の経常損失(病院事業)**  
病院事業会計の収益的収支(税抜)は、医療収益の4億7,094万円に、一般会計からの繰入金を含む医療外収益2億5,276万円及び特別利益5万円を加えた7億2,375万円を収入として計上。支出に7億2,897万円を計上し、522万円が当年度の経常損失となりました。  
資本的収支(税込)は一般会計出資金や企業債等を収入に2億1,483万円、建設改良費や企業債償還金等を支出に2億5,650万円を計上しました。

特別会計

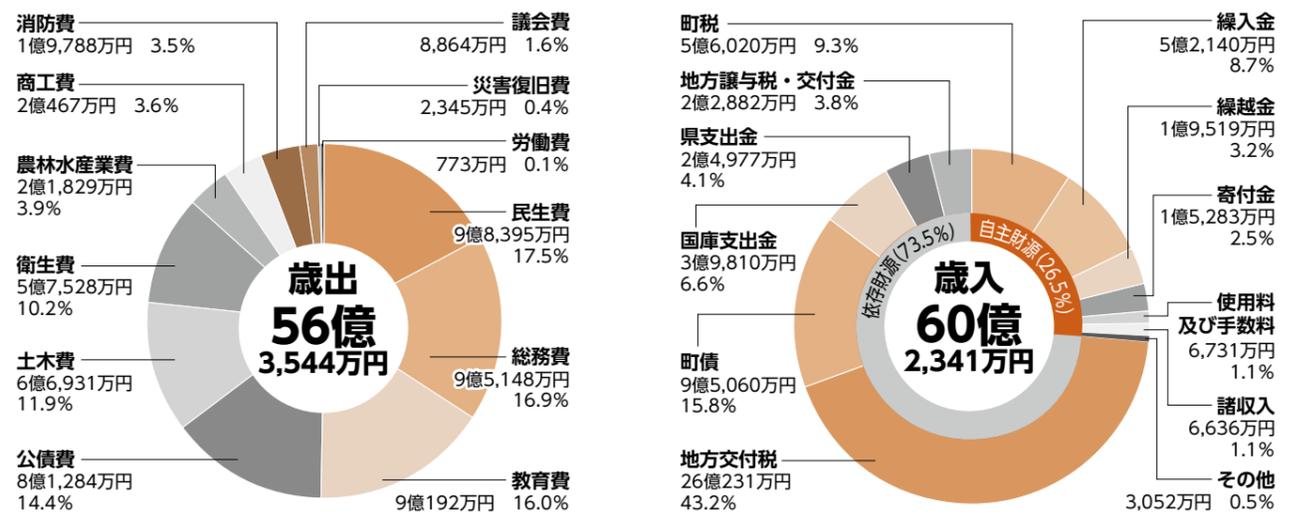
企業会計

# 令和元年度 決算

町の令和元年度決算が、町議会9月定例会で認定されました。町民の皆さんから納めていただいた税金や、国・県からの支出金がどのように使われたのか、町の財政状況がどうなっているのか、その概要をお知らせします。

一般会計 数字は前年度比

歳入は、小中学校のエアコン整備事業や防災・減災・国土強靱化緊急対策に伴う道路整備事業(町道三中線、一本松線)など、国庫補助の採択を受けた大型事業、また町が単独で実施する創遊館空調設備改修や防災備蓄倉庫建設も重なり、国庫支出金が1億1,691万円(41.6%)、繰入金1億8,155万円(26.2%)、町債が3億8,690万円(68.6%)それぞれ大幅増となりました。歳入全体では、6億8,037万円(12.7%)の大きな増となっています。  
歳出も右記事業の実施により教育費が3億4,454万円(61.8%)、土木費が1億4,683万円(28.1%)と大幅増となっています。公債費については、近年の大型建設事業分の償還が増えているほか、将来負担の軽減を目的に繰上償還を実施したこともあり、1億4,599万円(14.8%)の増となりました。公債費の増は6年連続で、この傾向は今後数年間続く見込みです。歳出全体では6億6,758万円(13.4%)の増となりました。  
歳入歳出差引額は3億8,797万円。このうち、事業が終わらないため翌年度に繰り越して使うお金2,085万円を差し引き、さらに財政調整基金に2億円を積み立てた残額1億6,712万円を令和2年度に繰り越しました。



用語の説明

**歳入**▶地方交付税…全ての市町村で一定水準の行政サービスが受けられるように、国が交付するお金 自主財源…町税など町が自主的に確保できるお金 依存財源…町が自主的に確保できないお金 国・県支出金…特定事業のために、国や県から交付されるお金 地方譲与税…国が税金として徴収し、市町村へ譲与されるお金  
**歳出**▶民生費…子育て支援・高齢者福祉・生活保護など、主に福祉のために使われるお金 公債費…町が借り入れた地方債の元利償還などのお金 総務費…交通・定住対策、自治会の活動、選挙、災害対策などに使われるお金 衛生費…予防接種や健診などの健康増進、ごみ処理などに使われるお金。病院事業への補助も含まれる

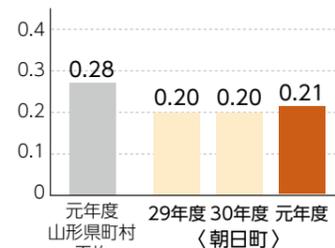
# 財政指標で見る町の財政状況

町の財政状況は健全化判断比率※をはじめとした様々な指標により客観的に分析することができます。こうした指標を過去3年間の推移や県内町村との比較で分析します。



## ■ 財政力指数 (自前の収入でやりくりできるか)

他自治体と比較して、当町は必要な経費を自主財源で賄える割合が低いことがわかります。町民税や固定資産税等の町税収入が少ないことが主な要因です。

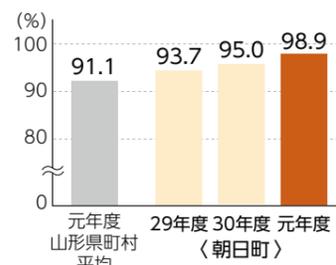


自治体経営に必要なお金を実際の収入で割った値(3カ年の平均値)で、数値が大きいほど余裕がある。



## ■ 経常収支比率 (自由に使えるお金があるか)

4年連続で大幅上昇となりました。近年の大型事業で借りたお金の返済費用(公債費)の著しい伸びが主な要因です。

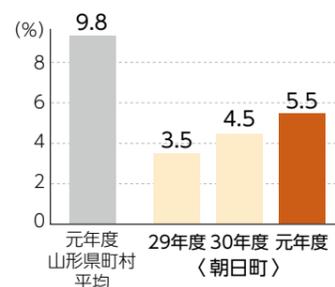


毎年度ある収入に対して、必ず行う支出の割合を示したものの。数値が低いほど柔軟に事業に対応できる。



## ■ 実質公債費比率 (借金返済に窮していないか)

4年連続の上昇となったものの、良好な水準を維持しています。借金は増えているものの、返済費用の一部が地方交付税に算入される制度を有効活用しているためです。

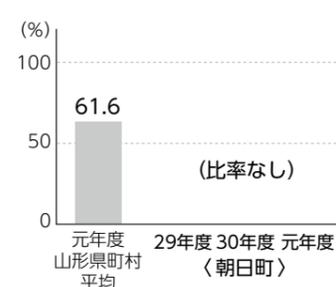


一般会計の公債費(借金返済費用)が重すぎないかを見る指標。3カ年の平均値で算定。数値が低いほど良好。



## ■ 将来負担比率 (将来世代にツケを先延ばししていないか)

前年度に続き、比率はありません。借金等の将来負担額よりも貯金や将来地方交付税として算入が見込まれる金額の方が多いためです。



一般会計の町債(借金)や、将来支払う可能性のある他会計負担金の程度を指標化したもの。数値が低いほど良好。



※健全化判断比率… 実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率の4指標の総称。公営企業の経営健全度を表す資金不足比率とともに、毎年議会への報告と公表が義務付けられています。健全化判断比率のうち、実質赤字比率、連結実質赤字比率については県内すべての市町村で比率がありません。

# 町の台所事情 (借金と貯金)

町も一般家庭と同様、大きな事業を行うときは国や民間の金融機関等からお金を借りています。また、将来の支出に向けた蓄えや寄付金を原資とした貯金もあります。両者の5年間の推移、令和元年度の状況をお知らせします。

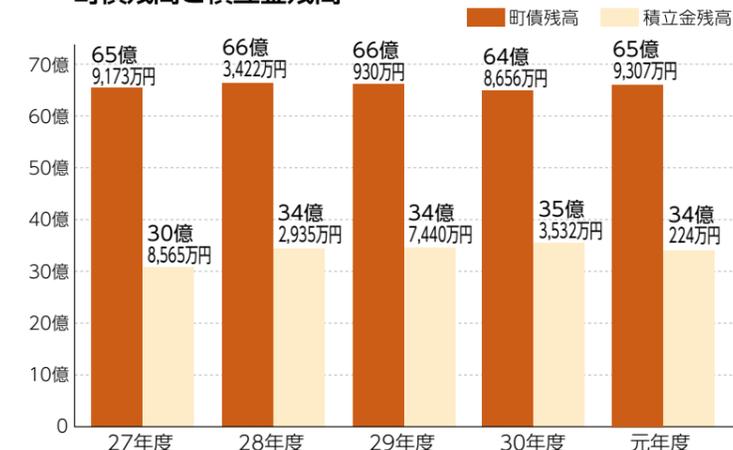
## ■ 町債残高 (町の借金)

前年度比1億円以上の増となりました。要因は学校エアコン整備事業や町道三中線・一本松線道路整備事業など、平成30年度分の事業が繰り越されたことにより、その分の町債も令和元年度の発行となったためです。

## ■ 積立金残高 (町の貯金)

総額は前年度比約1億3,000万円の減となりました。町債の繰上償還を実施するため減債基金を5,700万円取り崩したほか、創遊館の空調設備改修などのため町有施設整備・管理基金が4,000万円減少しました。日本一りんごのふるさとづくり基金については、寄附金が大きく伸び、約4,500万円増えています。

## 町債残高と積立金残高



※町債残高は決算統計より。積立金残高は奨学金の貸付金、特別会計分含む。

## ■ 積立金の状況 (令和元年度)

(単位: 万円) ※端数処理の関係で合計額等が一致しない場合があります。

基金名	30年度末残高	元年度積立額	元年度取崩額	取崩額の主な充当事業等	元年度末残高
財政調整基金	10億8,902	1億8,019	2億5,994	一般会計の財源調整	10億 927
減債基金	1億6,254	459	6,243	特定の借入金(借金)の返済費用、繰上償還財源	1億 469
町有施設整備管理基金	13億4,962	5,474	9,443	創遊館空調設備改修、自然観リフト修繕ほか	13億 992
町営住宅建設維持管理基金	1億1,509	4	0		1億1,512
朝日堆肥センター維持管理基金	697	60	0		757
日本一りんごのふるさとづくり基金	1億5,416	1億3,627	8,973	消防団編み上げ靴、自然観大型草刈機整備ほか	2億 69
森林環境譲与税基金		243	50	今後における森林の利活用方針策定に向けた意向調査	194
スポーツ振興基金	1,500	1	0		1,501
ふれあい福祉基金	5,751	0	0		5,751
志藤六郎村おこし基金	4,743	0	38	村おこし活動補助(宮宿中央通り商業振興会)	4,705
アイジー基金	2,047	1,000	360	中学生海外派遣事業	2,688
農林業環境保全基金	1,000	0	91	町単独土地改良事業補助(農道、水路改修等)	909
生涯学習振興基金	890	0	890	創遊館空調設備改修	0
宗生文庫基金	1,519	1	58	小学生図書購入費	1,462
土地開発基金	8,200	0	0		8,200
種畜貸付基金	525	0	0		525
奨学基金	1億 143	1,385	1,385	奨学金の貸付け	1億 143
	貸付金	7,113	552		6,832
	現金	3,030	833		3,311
集落排水施設維持基金	2,801	501	465	施設内ポンプ、機器類の修繕	2,836
国民健康保険保険給付基金	1億4,439	1,500	2,251	国民健康保険特別会計の財源調整	1億3,688
介護給付費準備基金	1億2,235	661	0		1億2,896
合計	35億3,532	4億2,933	5億6,241		34億 224

## まとめ

## 今後の取り組み

実質公債費比率、将来負担比率は健全段階を維持しているものの、近年の大型事業により町債(借金)残高が増えています。それに伴って公債費(借金返済費用)が増え、経常収支比率の著しい上昇につながっています。

今後も、創遊館をはじめとした公共施設の大規模改修等が見込まれます。その実施に当たっては、各種基金の有効活用等で町債発行を抑制しながら健全財政の維持に努めていきます。



◀植えた苗がきちんと育つよう、周囲を補強しました

10/25  
ブナ・ナラなど合計 15 本を補植  
大沼の浮島で補植活動

10月25日、国指定名勝「大沼の浮島」の景観を守るため、大沼区住民による補植活動が行われました。(公社)山形県みどり推進機構の「緑化推進事業助成」を活用したこの活動は、今年で3年目となり事業としては最終年度となります。大沼浮島稲荷神社の最上俊一郎宮司は「枝枯れ部分に補植することは景観維持だけでなく防風林にもなる。今後は補植した部分の手入れや維持活動に力を入れ、文化財である大沼の浮島をみんなですべて守っていきたい」と語っていました。



▲逃げる子どもたちとスマホを構える鬼

10/25  
コロナ禍でも元気に外遊び  
あさひまち全力逃走鬼ごっこ

10月25日、豊龍の丘公園で「あさひまち全力逃走鬼ごっこ」が行われ、子どもたち24人が参加しました。コロナ禍でも鬼ごっこがしたいという子どもたちの要望から(一社)希望活動醸成機構(阪野正義代表)内みんなの遊び場プロジェクトが企画。鬼ごっこは通常鬼役が逃げ役に触れたらアウトですが、コロナ禍に配慮し鬼役がスマートフォンで逃げ役を撮ったらアウトというルールを設定しました。子どもたちは公園内を全力で走り回り、笑顔で鬼役の大人から逃げていました。



10/10  
朝日中学校第3学年親子行事  
ぶどう収穫作業体験会

朝日中3年生の親子行事「ぶどう収穫作業体験会」が10月10日、朝日町ワイン内の園地で行われ、43組の親子が参加しました。ぶどう収穫作業体験を通じて収穫の喜びと農業への理解を深めてもらおうと平成14年から取り組んでいます。

今回収穫した品種「メルロー」を原料にワインを醸造。それから、貯蔵熟成を経て約6年後の成人式でオリジナルラベルを貼ったワインが新成人に1本ずつ贈られます。子どもたちは、「ブドウの収穫を通して親と話す良い機会となったと思う。ワインを飲む日が楽しみ」と語っていました。



▼ブドウジュースで乾杯。約6年後にはジュースがワインへと変わります。



◀リンゴを食べた後は金毘羅様へ参拝。他に炭焼き小屋見学もありました。

10/26  
リンゴもぎ取り体験&草笛鑑賞  
秋を楽しもう!

10月26日、町のりんご園で一般社団法人アップルランド(今井一彦代表理事)主催の体験イベント「秋を楽しもう!」が行われ、あさひ保育園の園児37人が参加しました。この事業は山形県みどり豊かな森林環境づくり推進事業の一環として実施され、園地では安藤昭郎さん(西町)の指導の下りんごをもぎ取った後、名人である阿部悠一郎さん(西町)による草笛の演奏を聞き、その素晴らしい音色に「弟子になりたい」という子も現れました。その後、紅葉の中みんなでリンゴを食べ秋を満喫し、楽しい時間を過ごしました。

▶ホームページに写真



◀展示物は実際に触ってもOK

10/17~25  
民話で町おこしをする「星の会」が主催  
パッチワーク展 in 古民家

10月17日から25日まで、新宅今井家「宿のやかた」(前田沢)で、「パッチワーク作品展 in 古民家」が開催されました。パッチワークとは様々な形、色の布、皮、編み地などを継ぎ合せて、一つの図柄を構成する手芸のことで、文化教室から愛好会となって15年目を迎えた「パッチワークを楽しむ会」(今井三智子代表)の作品を展示。パッチワークでりんごを作る体験もあり、期間中は町内外からたくさんの人が訪れ、カラフルで温かみのある展示物を見て触れて楽しんでいました。



▶町内の蔵から出てきた義光物語。百年以上前の物ですがしっかりと形を保っています。

10/28  
古文書から見る歴史の面白さ  
朝日町ふるさと歴史教室

町内に残る古文書に直に触れて、そこからわかる当時の産業や暮らしぶりなどについて読み取る朝日町ふるさと歴史教室が10月28日、創遊館で行われました。全6回を予定し10月7日から開講したこの教室。町史編さん専門員の小川澄夫さん(太郎第二)と長岡信悦さん(常盤)が週交互に講師を務めます。4回目の開催となる今回は長岡さんが講師となり、最上義光の生涯を描いた「義光物語」をテキストとし、その中の八ツ沼城についての記述を解説しました。



▶自然の中に隠された人工物を探すゲーム  
▶色づいた落ち葉で美しい窓を製作

10/17  
コロナ禍でも子どもたちの健全な成長を願って  
ネイチャーゲームで秋葉山を楽しむ

10月17日、令和2年度文部科学省委託事業「自然との絆を結び、感性と生きる力を育むネイチャーゲーム自然教室」が秋葉山の東屋周辺で行われ、小中学生とその保護者など13人が参加しました。この事業は新型コロナウイルス感染症の影響による屋外での活動の減少や未知の感染症に対する不安感を払拭し、子どもたちの心身の健全な発達を図ることが目的。子どもたちは朝日ナチュラルリストクラブ(長岡信悦代表)の指導の下、自然の中で視覚や聴覚などの五感を使った遊びを満喫しました。

# ひめさゆり 俳句大会



町内小中学生を対象にした「ひめさゆり俳句大会」が実施され、応募総数374句の審査結果がこのほど発表されました。

審査員は共に現代俳句協会員で、県幹事の佐竹伸一氏(常盤)と童話作家の守谷茂泰氏(東京都)が務め、次の句が金賞・銀賞に選ばれています。今年も佐竹氏と守谷氏が金賞に同じ句を選びました。

このほかの入選作品については、今後お知らせ板で紹介いたします。

## ▼金賞 (佐竹伸一氏・守谷茂泰氏選)

はなびしてみえたみんなのわらうつかお  
大谷小1年 かむむらなぶぎと

## ▼銀賞 (佐竹伸一氏選)

おち葉ふむパリ。パリパリとおせんべい  
西五百川小3年 鈴木悠仁

夏の午後スライムみたいのにのびるねこ  
宮宿小6年 佐竹航征

それぞれの願いを胸に桜路  
朝日中2年 熊谷帆香

## ▼銀賞 (守谷茂泰氏選)

かわのなかのぞいてみたたらたからばこ  
宮宿小1年 すずきゆうしん

試験の日うぐいすの歌に背を押され  
朝日中1年 佐久間陽菜乃

バツと割れ夏がスタートしやばん玉  
朝日中1年 鈴木丹香

## 審査を終えて… (選評)

### 佐竹伸一氏

俳句では、自分が感動した一瞬を、具体的な言葉を使って、誰にでもわかるように表現します。情景や場面がリアルであれば、読者はそれらと自分の経験とを重ね合わせ、その時の作者の考えや思いを間接的に想像することができからです。わずかに十七音の俳句では、「楽しい」とか「きれい」とかといった言葉を使ってしまうと、かえって作者の思いは伝わらず、ありきたりで中身の薄い句になってしまいます。金賞の句からは、花火をする情景ばかりでなく、その時の花火の美しさや楽しさが十分に伝わってきます。銀賞の鈴木さんの句は、落ち葉をふむ音にせなべいを食べる音を重ね、パリパリパリと音を立たせる楽しさやおもしろさがよく伝わってきます。

### 守谷茂泰氏

金賞のかわむらさん。夏の夜の暗やみの中で、花火の光に照らされて浮かび上がったみんなの笑顔は、とても楽しそうに輝いていたことでしょうか。忘れられない瞬間をうまくとらえた素敵な句です。銀賞のすずきさんは、夏の季節でもある箱眼鏡で川の底を見たのでしょうか。水の中の世界の美しさに感動した様子が「たからばこ」から伝わってきました。同じく銀賞の佐久間さん。うぐいすの声は、他の鳥のそれよりも人間の声に近い気がします。試験にのぞむ前、うぐいすの声に励まされる心境がよく出ていました。同じく銀賞の鈴木さん。シャボン玉がはじけた瞬間に季節の変わり目をするように感じ取った作品。消えたシャボン玉の向こうには、夏の初めの空があったのかもしれない。

佐竹さんの句は、ねこを「スライムみたいのにのびる」と表現したところが見事。暑いとかぐったりという言葉を使っていないのに、猛暑の中の猫の様子や切なさがよくわかります。熊谷さんの句は、満開の桜の通学路でしょうか。それぞれの進路に向かっていく強い意志や、思春期の希望や不安までも暗示する作品となっています。

今年はコロナウイルスの流行により、みなさんは家で過ごすことが多かったと思います。外に出られないと、俳句を作る刺激がないと思う人がいるかもしれません。しかしそんな時こそ、自分の身近にあるものを観察してください。ひとつのものを長い間観察し続けると、必ず発見できることがあります。その発見がすぐれた句を作る力になります。



町地域おこし協力隊と桃色ウサビの「中の人」こと、佐藤恒平情報交流総合アドバイザーによる連載コーナー。日々の活動や朝日町での暮らしを語ります。

## 「念願のアケビとの対面」

インバウンド推進員(地域おこし協力隊) 林以真 (台湾出身)

10月初旬にアケビ農家さんのところに私が初めてお伺いしたとき、以前よりアケビ料理に興味があったことを農家の方に話すと、「本来の味を知るためには、採れたてをそのまま食べてみて」と言われ、生で食べてみました。するとアケビの皮は思っていたよりも水分があり苦味も少なかったです。「アケビは、色形、収穫時期等でなんと10種類くらいもあって、食べ方も他の都道府県と違って山形独特の食べ方があります」などのお話もお聞きしました。今後はお聞きした内容を台湾の言葉で少しずつ紹介していきたいと思っています。アケビの料理を誰でも食べられるように、実は自宅でアケビ料理の研究をしています。教えてもらったアケビ天ぷら、干しアケビ、自分で開発したアケビ辛煮、アケビ白肉ジェラートなどを作ってみました。台湾の方が町に来る前に、朝日町がアケビの生産量日本一であることをさらに広めていきたいと思っていますので、他にも詳しくて美味しい調理方法がありましたら、ぜひ教えてください。



▶農家さんの勧めを受け、アケビを生でかじる林隊員

朝日町のリンゴとワインは日本全国でも有名ですが、アケビは日本の方でもあまり知らない農作物なので、台湾の方だけではなく、日本の方にもっとPRする必要があります。

## 町立図書館新刊案内

### 「向日葵を手折る」

彩坂 美月 著



父親が突然なくなり、山形の山あいの集落に引っ越した小学校6年生の高橋のり。あざやかに季節がめぐる彼女の4年間と不穏な事件の行方を、繊細な筆致で描いた成長物語。著者は大重市出身。

### 「おとなになるのび太たちへ」

藤子・F・不二雄 セレクション 1



夢をかなえたおとなたちが、「ドラえもん」を通じて伝えたいことは? eスポーツプレイヤー・梅原大吾、声優根岸貴、俳優菅田将暉…憧れの職業についている10人のおとなによる「ドラえもん」セレクション。

### 【その他】

- ▼風よあらしよ / 村山由佳
- ▼も未来も変わらない / 長嶋有
- ▼二度目の恋 / 川上弘美
- ▼汚れた手をそで拭かない / 吉沢央
- ▼おひとりさまの終活まるわかり読本 / レガシイ
- ▼犬と猫 / 小林照幸
- ▼Another 2001 / 綾辻行人
- ▼イノセンス / 小林由香
- ▼シブナル / 山田尚
- ▼もっこすの城 / 伊東潤
- ▼わたしが消える / 佐野広美
- ▼家族のあしあと / 続
- ▼椎名誠
- ▼隣はシリアルキラー / 中山七里
- ▼始まりの木 / 夏川草介
- ▼自転しながら公転する / 山本文緒
- ▼象牛 / 石井 遊佳
- ▼われもまた天に / 古井由吉
- ▼けもの街にやってくる / 羽澄俊裕
- ▼ごみ減量政策 / 山谷修作
- ▼オカマキリと同伴 / 森上信夫
- ▼コロナ黙示録 / 海堂尊
- ▼夫の後始末 / 続今もつ / 屋根の下 / 曾野綾子
- ▼孔丘 / 宮城谷昌光
- ▼天涯の海 / 車彦代 ほか



【ブックテマコーナー】  
特集 山形県図書館大賞 2020  
〜フスツと笑ってしまう、笑顔が生まれる本〜

# 戸籍のまど

Asahi town

10月1日～10月31日届出

## Births

すこやかに

区名	出生児氏名	性別	保護者名
緑町	阿部 月 菊	女	知也・優子
大町	岡崎 巧 真	男	浩幸・美和
夏草	小林 楓 真	男	和摩・桃

## Obituaries

やすらかに

区名	死亡者氏名	世帯主名
真中	遠藤 政子	辰 明
松程	阿部 美知	本 人
大谷第四	東海林 サダエ	良
常盤	齊藤 安男	充 人

## Population

人口と世帯数

●令和2年 10月31日 現在  
※( )内は先月比

人口	6,584 人 (-10)
男	3,258 人 (-9)
女	3,326 人 (-1)
世帯数	2,404 世帯 (+1)
----- 10月中の異動 -----	
出生	4人 転入 11人
死亡	8人 転出 17人

(※外国人を含む)



通常の半額以下で観戦できる「市町村応援デー」。朝日町民応援デーとなった愛媛F.C.戦が10月18日、NDソフトスタジアム山形(天童市)で行われました。キックオフに先立ち、鈴木町長が町特産のワインを贈呈。試合が始まるとモンテディオ山形は短いパスをつないでチャンスを生み出し、結果は4-1と大勝利。今季初の3連勝をおさめ、朝日町民応援デー負けなしの「不敗神話」は継続されました。

今年も勝利！モンテディオ山形町民応援デー

# こないのリンゴさん

(327)

ホリイ



### 町内小学校へラ・フランスが寄贈されました

ラ・フランスの販売開始基準日である10月29日に、さがえ西村山農産物安全・安心対策推進会議(会長・佐藤洋樹寒河江市長)から寒河江西村山管内の小中学校へ、ラ・フランスが寄贈されました。これは同会により毎年児童を招いて行われていた「食と農の交流会」がコロナ禍のため中止となり、その代替事業として行われたものです。朝日町では西五百川小学校で贈呈式が行われ、鈴木町長がラ・フランスを子どもたちに手渡しました。



## あさひオレンジチームを ご活用ください

【令和2年度 第8回】

今月の担当...宇佐美 晴枝 保健師



「家族が認知症だと思っただが受診につながらず困っている」「家族として認知症の本人とどう関わったらよいか悩んでいる」といったことはありませんか?

朝日町では認知症に関するご本人・ご家族の困りごと・心配ごとに対応する「あさひオレンジチーム(朝日町認知症初期集中支援チーム)」を設置しています。あさひオレンジチームでは認知症が疑われるご本人やそのご家族に対して、医療機関を受診するための支援や、適切な介護サービスを紹介するために、チーム員が自宅に訪問して一定期間(おおむね6か月以内)集中的に支援します。あさひオレンジチームのチーム員は朝日町立病院・朝日町役場健康福祉課の医療・福祉・介護の専門家(医師・看護師・作業療法士・保健師・社会福祉士)によって構成されています。



支援を希望される場合はまず朝日町役場健康福祉課にご相談ください。その後、チーム員が訪問し、本人の生活状況や家族の状況の情報収集をさせていただきます。その後のチーム員会議において専門医療機関の紹介や受診に向けた適切な方法、本人の状態に合った介護保険サービスなどの支援方針を検討します。そして初期集中支援の実施や医療・ケアマネジャー等への引継ぎ支援を行います。

認知症の症状は日々変化します。そのため、主な介護者だけが頑張ってもなかなかうまくいきません。介護は1人より2人、2人より3人とより多くの手を借りて、ひとりで抱え込まないようにしましょう。いつでもご相談ください。

▼問合せ先  
健康福祉課 介護支援係  
☎67・2156

## 町全体が博物館！ 朝日町エコミュージアム サテライト散策



【一言メモ】4月中旬～下旬頃には公園内の桜が満開になり絶好の花見スポットになります

## 第39回 豊龍の丘公園

【DATA】県道宮宿・白滝線の宮宿本町の交差点を北西に入り、坂を上った豊龍神社の裏側にある。

経ヶ崎という地名があるとおり、この地は古くは平安時代に東守寺という天台宗の寺院があり、戦国時代には鳥屋ヶ森城の支城として豊龍館があったとされます。明治時代には日清・日露戦争の戦没者を慰霊する忠魂碑が建てられており、大正・昭和の時期は、公園や映画館もあり、町民の娯楽や行楽の場として賑わいを見せていました。昭和26年には、県立高松高等学校宮宿分校の校舎が建てられ、その後県立左沢高等学校朝日分校となり、平成10年に閉校するまで、学びの場になっていました。その跡地を含めて平成16年から18年にかけて整備され、豊龍の丘公園が出来ています。

公園には駐車場やトイレがあり、グラウンドや芝生広場が広がっています。また忠魂碑等が立ち並ぶ忠魂広場や朝日分校の記念碑として設置された分校の鐘、さらには、町水道の配水池の奥には東屋や草木塔広場もあり、ちょっとした運動や歴史を感じながらの散歩コースとしてもお勧めなんだよ。

案内人の  
つぶやき





# 実りの(秋)いただきます

10月15日、あさひ保育園内の畑で園児たちによる里芋とサツマイモの収穫が行われました。これはJ Aさがえ西村山青年部・女性部朝日支部による食農教育として毎年実施されています。今年はコンテナに入りきらない程の量の作物が収穫でき、大豊作の年となりました。園児たちは時に自分の顔よりも大きいサツマイモを堀り出し、嬉しそうな表情で次々と作物を収穫していました。収穫した里芋は芋煮に、サツマイモは焼き芋にしておいしくいただきました。



## 春夏秋冬 編集後記

目には見えなくとも  
大事なもの

今回の特集は空気神社ということ  
で、何度も空気神社に足を運びまし  
た。先月号の裏表紙にも掲載した紅  
葉の空気神社J Rポスターの影響も  
あってか観光客の方が次々と来訪。  
数人の方とお話しましたが、神秘的  
な風景や拍手が地下神殿に反響する  
様子に感動したと笑顔を見せてくれ  
ました。空気まつりが開催される新  
緑の空気神社をお勧めすると、是非  
ともまた来たいとおっしゃっていただ  
きました。そのように町を訪れる方々

をがっかりさせないためにも私たち一  
人ひとりがきれいな町を維持できる  
よう心がけていかなければなりません。  
これを機に、道端のゴミを拾う、  
家庭内でのゴミを減らすといった身  
近なことから始めてみようと思ひ  
ます。

世界で唯一の空気神社を建立し、  
「空気の日」を制定していることを誇  
れるような町であるために努力し続  
けなければいけないと感じました。

鈴木 貴典